

設定ガイド

ホームネットワークシステム 車載リモコン



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、車載リモコンの設置・接続について説明しています。

- ゲート用通信ユニットについては、ゲート用通信ユニットの設定ガイドをご確認ください。
- カーゲートは、車載リモコンだけでなく、スマートフォン・タブレットなどにインストールした「ホームシステム」アプリケーションで操作することもできます。（22ページ）

保証書 付 き

- 説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（6～11ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

Printed in Malaysia



PNQX8521ZA

PNQX8521ZA C0317KM0

はじめに

本システムについて	3
付属品について	4

ご使用の前に

安全上のご注意	6
使用上のお願い	12

設置の前に

使用可能距離について	15
使用場所の電波状態を確認するには	15

設置

各部のなまえとはたらき	16
LED表示灯の表示	17
設置完了までのステップ	17
接続する	18
車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録する	18
車載リモコンを取り付ける	19
車載リモコンの登録を解除する	20

必要なとき

車載リモコンでカーゲートを開閉する	21
スムーズ外出モードでカーゲートを開く	21
「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスする	22
仕様	22
基本寸法図	23

困ったとき

困ったとき	24
-------------	----

修理と保証	25
-------------	----

本システムについて

- 使用方法を誤ると扉に挟まれてケガをしたり、車両を傷つけたり、その他重大な事故につながるおそれがありますので、必ず以下の点を遵守してください。
- 本システムでカーゲートを操作する場合は、必ず扉を目視確認できる位置で行ってください。操作の際は、障害物がないことその他周囲の安全を目視で確認してください。特に小さいお子様がいないことを確認してください。
- 扉の開閉操作が完全に終わるまで目視で確認してください。
- 車両及び人の出入りは扉の動きが完全に止まってから行ってください。
- 本システムはお子様に操作させないでください。
- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機を業務用のバスやトラック、タクシー、商用車などに使用した場合の補償はできません。
- 誤使用や、静電気などの電気的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合は補償はできません。
- 本システムは無線通信を利用した商品であるため、混信や干渉により意図どおりに機能を使用できないことがあります。
これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

付属品について

番号	品名	数量
		車載リモコン (追加用)
①	USBケーブル	1
②	両面テープ	2

①



②



お知らせ

- 不備な点がございましたら、お買い上げの販売店（工事店）へお申し付けください。

その他

- デザインや仕様は予告なく変更になることがあります。
- 本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。
- 本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」と表記しています。

商標について

- iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標です。
- Microsoft、WindowsおよびInternet Explorerは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

取り付け・配線するとき



事故などを防ぐために



禁止

- **車両メーカーが指定する禁止エリアに、取り付けや配線をしない**
(カメラ装置などの動作を妨げ、交通事故の原因)
車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。
- **エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない**
(エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、死亡事故の原因)
車両メーカー・車をお買い上げの販売店に作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。
- **取り付けに車の保安部品※1を使わない**
(制御不能や発火、交通事故の原因)
※1 ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット
- **USBポートまたはアクセサリソケットから複数の電源を取らない**
(複数の機器を接続して車両の定格を超えると、火災や感電、故障、車両側ヒューズの断線などの原因)
- **分解・修理・改造しない**
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。
修理は販売店にご相談ください。
(交通事故や火災、感電、故障の原因)
- **ぬれた手で、USBケーブルの抜き差しはしない**
(感電の原因)

警告



禁止



- 視界や運転を妨げる場所※1、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない
(交通事故やけがの原因)
※1 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など
- 保安基準に従って取り付ける
(視界不良による事故の原因)
- 説明書に従って、正しく取り付けや配線をする
(火災や故障の原因)
- USBケーブルは確実に差し込む
(発熱による火災などの原因)
- アクセサリーソケットは、定期的に点検・清掃する
(ソケットの中にタバコの灰などの異物が入ると、接触不良により発熱し、火災の原因)
- コード類は、運転を妨げないように引き回す
(ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因)
- 作業後は、車の電装品※1の動作確認をする
(正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因)
※1 ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど
- 本機に直接、水をかけない
(故障の原因)

⚠ 注意



禁止

- 振動の多い場所や不安定な場所には、取り付けない（走行中に外れ、交通事故やけがのおそれ）
- 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない（水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障のおそれ）
- コード・プラグを破損しない
 - 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしない
 - 車体やねじ、可動部（シートレールなど）へ挟み込まない
 - ドライバーなどの先で押し込まない
修理は販売店にご相談ください。
（断線やショートによる火災や感電、故障の原因）



- 必ず、付属品や指定の部品を使用する
（機器の損傷や、確実に固定できず、事故や故障、火災のおそれ）
- 必ず、付属のUSBケーブルを使用する
- 取り付け場所の汚れ（ごみ・ほこり・油）などを取り除き、しっかり取り付ける
（走行中に外れ、交通事故やけがのおそれ）
ときどき取り付け状態（接着など）を点検してください。
- 板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する（断線やショートによる火災や感電、故障のおそれ）
- 車種によりUSBケーブルを差しっぱなしにしない（エンジンOFF後も通電している車はバッテリー上がりのおそれ）

利用するとき



事故やけがなどを防ぐために



禁止

- **運転中に操作したり、表示を注視しない**
(交通事故やけがの原因)
必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキを引いた状態でご使用ください。
- **故障や異常な状態のまま使用しない**
(そのまま使用すると、事故や火災、感電の原因)
異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、USBケーブルを抜いて使用を中止し、販売店へご相談ください。
- **乳幼児の手の届くところに置かない**
(誤って、飲み込むおそれ)
万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
- **機器内部に水や異物を入れない**
(金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因)
金属物が入った場合は、USBケーブルを抜いて販売店へご相談ください。
- **本機を電子レンジに入れたり、電磁調理機器などに置いたりしない**
(火災、感電などの原因)
- **医療機器の近くでの設置や使用をしない※1**
手術室、集中治療室、CCU(冠状動脈疾患監視病室の略称)などには持ち込まない
※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因

警告



禁止

- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない※1

※1 本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因

- 携帯用ではないのでモバイルバッテリーなどに接続し使用しない

(誤作動などによる思わぬ事故の原因)



- 必ず規定容量のヒューズを使用する
(規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因)

- 本機をダッシュボードに設置しない
(高温による故障の原因)

- 心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す

(本機からの電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります)

- カーゲートが目視できる所で周囲の安全を確認し、操作する (思わぬ事故の原因)

- スムーズ外出モードを使用するときは、周囲の安全を確認する

(スムーズ外出モードは車のエンジンONでゲート扉が開くため、思わぬ事故の原因)

注意



禁止

- 本機を車載用以外には使用しない
(発煙や発火、感電、けがのおそれ)

- 落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
(発煙や発火、感電、けがのおそれ)

使用上のお願い

ゲート用通信ユニットについて

- 本機は、ゲート用通信ユニットと無線通信しています。電波が届きやすい、次の場所でご使用ください。
 - ・ テレビやラジオ、パソコン、無線機器、または電話機などの電子機器から離れた場所
 - ・ 外部アンテナや携帯電話の基地局などの無線送信機に向き合わない場所
- 詳しくは、ゲート用通信ユニットの設定ガイドをご確認ください。

こんなところには設置しない

- 本機に、過度の煙、ほこり、高温や振動を与えない
- 本機の上に重たいものを置かない
- 推奨動作温度（ $-10^{\circ}\text{C}\sim+50^{\circ}\text{C}$ ）の範囲外で使用する、正常に動作しないことがありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 電気機器の近くで本機を操作されると干渉を起す恐れがあります。電気機器から離してください。

- ダッシュボードに設置しないでください。

電源について

- 車のUSBポートまたはアクセサリソケットから接続してください。アクセサリソケットからの接続する場合は、USB用変換プラグ（市販品）を使用してください。
他の携帯用モバイルバッテリーなどに接続して使用しないでください。
- 本機は、エンジンをかけると自動的に電源が入り、エンジンを停止すると自動的に電源が切れます。
- 電源の入り方は車種によって異なります。車の説明書をご確認ください。
- 車種により、エンジンOFF後も通電しているものがあります。車のバッテリー上がりの原因となりますので、降車時は本機のUSBケーブルを抜いてください。

傍受について

本機は通信にデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

電波について

- 本機は、1,895.616～1,902.528 MHzの帯域を使用する無線設備です。
本機には、1.9 GHz帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す下記のマークが表示されています。（一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9-D

- J-DECT ロゴは、DECT Forumの商標です。J-DECT のロゴはARIB STD-T101 に準拠した1.9 GHz帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

J-DECT

- 本機の使用周波数に関わるご注意
本機の使用周波数帯では、PHSの無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。
- 1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機

から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機のUSBケーブルを抜いて、お客さま相談センター（31ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置などについてご相談ください。

2. その他、何かお困りのことが起きたときは、お客さま相談センター（31ページ）へお問い合わせください。

スマートフォンでの操作について

- 電波環境によってアプリケーションへの接続やリモコン操作のレスポンスに時間がかかる場合があります。
- 車の運転中はスマートフォンでの操作はしないでください。必ず車を停止させて操作してください。

修理・譲渡・廃棄・返却するとき

＜本機の修理を依頼するとき＞

本機の修理を依頼される場合、設定内容が変化またはお買い上げの状態に戻ることがありますので、あらかじめご了承ください。

＜本機を譲渡・廃棄・返却するとき＞

ご使用の前に

本機を登録したゲート用通信ユニットから解除してください。解除方法は、「車載リモコンの登録を解除する」（20ページ）をご確認ください。

その他

- 分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）
- 設定ガイドに従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するとき
 - 本機を登録したゲート用通信ユニットから解除してください。解除方法は、「車載リモコンの登録を解除する」（20ページ）をご確認ください。解除後は、誤動作防止のため、本機のUSBケーブルを抜いてください。
- 車のエンジンが停止していると使えません。

お手入れについて

- お手入れ時は、誤動作防止のため、USBケーブルを抜いてから、柔らかい布でから拭きしてください。

お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因）
- USBケーブルを拭くときは、安全のため、USBケーブルを抜いてください。

使用可能距離について

本機とゲート用通信ユニットの通信可能距離は、約30 mです。距離が離れていたり、次のような障害物があると、電波が弱くなり、通信ができない場合があります。また、車の仕様、車載リモコンの車内設置環境およびゲート周囲の環境によっては、到達距離が短くなることがあります。

- 金属性のドアや雨戸、シャッター
- アルミはく入りの断熱材が入った壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 複層ガラスの窓
- 壁を何枚も隔てたところ
- ホームユニットと別の階や家屋で使うとき

お知らせ

- ゲート用通信ユニットとの通信が不良の場合は、本機のLED表示灯は赤色点灯します。このような場合は、ゲート用通信ユニットを含むすべての接続を確認してください。

使用場所の電波状態を確認するには

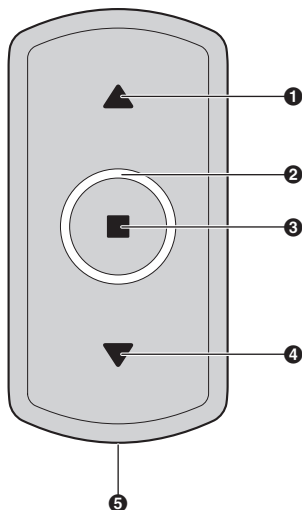
本機のLED表示灯で確認する

本機がゲート用通信ユニットに登録済みの場合は、本機のLED表示灯で使用場所の電波状態を確認できます。
青色に点灯する場所で使用してください。

表示	状態
青（点灯）	圏内
赤（点灯）	圏外

各部のなまえとはたらき

正面



1 【▲】

カーゲートを開けるときに押します。

2 LED表示灯

3 【■】

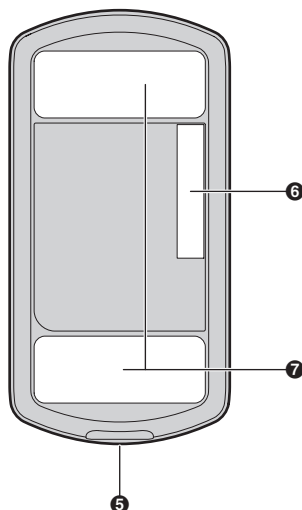
カーゲートの開閉を止めるときに押します。
本機をゲート用通信ユニットに登録するときに使用します。

4 【▼】

カーゲートを閉めるときに押します。

5 micro USB挿入口

背面



6 製造番号

7 両面テープ貼付位置（2か所）

付属の両面テープを貼り付け、車内に取り付けます。
（19ページ）

LED表示灯の表示

本機の状態を、LED表示灯の表示色によってお知らせします。

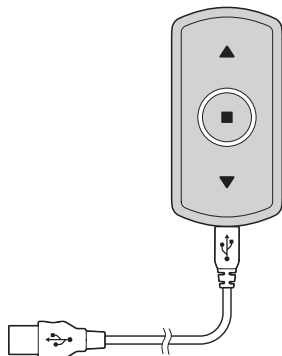
表示	状態
青 (点灯)	圏内
赤 (点灯)	圏外
赤 (点滅)	本機がゲート用通信ユニットに未登録
青 (点滅)	本機をゲート用通信ユニットに登録中
青・赤 (交互に速く点滅)	スムーズ外出モードの無効時間中に車のエンジンをかけた
青・赤 (交互に点滅)	登録解除待機中

設置完了までのステップ

- 1 USBケーブルの接続
- 2 車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録
追加登録をする場合に必要作業です。
- 3 車内への取り付け

接続する

- 1 micro USB挿入口にUSBケーブルをしっかりとつなぐ



- 2 USBケーブルを車内のUSBポートにつなぐ

お知らせ

- 必ず付属のUSBケーブルをお使いください。
- 車内にUSBポートがない場合はUSB用変換プラグ（市販品）を使用してください。

車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録する

追加用車載リモコンをお求めになった場合や車載リモコンのLED表示灯が赤色点滅している場合は、ゲート用通信ユニットへの登録操作が必要です。

- 1 ゲート用通信ユニットをカーゲートから取り出す
 - 詳しくは、カーゲートの取扱説明書をご確認ください。

- 2 ゲート用通信ユニットの操作：

状態表示ランプが緑色点滅するまで、**【登録B】**ボタンを押す（約3秒間）

- 3 車載リモコンの操作：

LED表示灯が青色点滅するまで、**【■】**ボタンを押す（約5秒間）

 - 登録が完了すると、LED表示灯が青色点灯します。

お知らせ

- 車載リモコンの登録を中断する場合は、ゲート用通信ユニットの**【登録A】**または**【登録B】**ボタンを押してください。（車載リモコンの**【▲】****【■】****【▼】**のいずれか

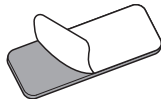
のボタンを押しても中断できません。

- 登録後に電源を切っても、登録情報は消えません。
- ゲート用通信ユニットには、車載リモコンを16台まで登録できます。
- 車載リモコンにはゲート用通信ユニットを1台しか登録できません。（1台の車載リモコンで複数のゲート用通信ユニットは操作できません。）
- 登録済の車載リモコンが別のゲート用通信ユニットに登録された場合、登録情報が上書きされます。（前に登録されていたゲート用通信ユニットが操作できなくなります。）

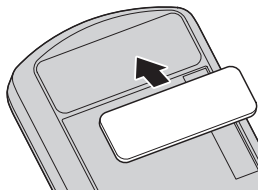
車載リモコンを取り付ける

付属の両面テープで車内に貼り付けます。

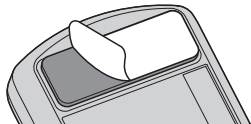
- 1 両面テープのはくり紙（白色）をはがす



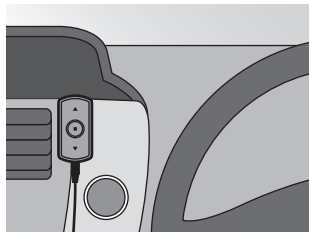
- 2 車載リモコンの背面に貼り付ける（2か所）



- 3 両面テープのはくり紙（透明）をはがす



- 4 車内に貼り付ける



車載リモコンの登録を解除する

ゲート用通信ユニットで登録を解除する

- 1 状態表示ランプが緑・赤色点滅するまで、**【登録A】****【登録B】**ボタンを同時に押す（約10秒間）
- 2 **【登録B】**ボタンを押す
 - 登録が解除されると、状態表示ランプが赤色に2秒間点灯します。

車載リモコンで登録を解除する

- 1 **【▼】****【■】**ボタンを同時に押しながら、車内のUSBポートにUSBケーブルをつなぐ
 - LED表示灯が青・赤色で交互に点滅します。
- 2 LED表示灯が赤点灯するまで**【▲】**ボタンを押す（約3秒間）
 - 登録が解除されると、LED表示灯が青色点灯します。

車載リモコンでカーゲートを開閉する

- 1 カーゲートを開けるときは[▲]ボタンを押す
 - 閉めるときは[▼]ボタン、止めるときは[■]ボタンを押してください。

スムーズ外出モードでカーゲートを開く

「ホームシステム」アプリケーションを使って、スムーズ外出モードを設定すると、車のエンジンをかけると自動でゲートが開きます。

「ホームシステム」アプリケーションの使用方法については、「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスしてご確認ください。（22ページ）

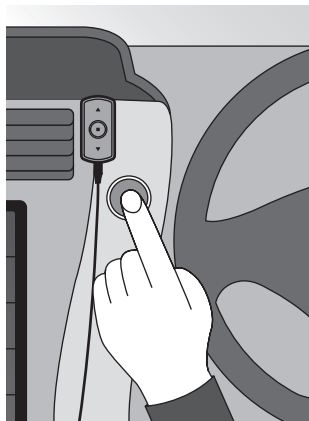
スムーズ外出モードを設定する

- 1 「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面で[設定]をタップする
- 2 [接続機器の詳細設定]をタップする
- 3 [カーゲート]をタップする

- 4 目的のカーゲートをタップする
- 5 [スムーズ外出モード]をタップして有効にする
- 6 スムーズ外出モードの無効時間欄をタップし、[30分]または[60分]を選択し、[OK]をタップする
- 7 [OK]をタップする

カーゲートを開く

- 1 車のエンジンをかける
 - カーゲートが開きます。



お知らせ

- エンジンがかかっている状態でUSBポートに車載リモコンをつなぐとスムーズ外出モードが作動します。必ずエンジンをかけ

る前にUSBポートに車載リモコンをつないでください。（例：スマートフォンで開閉後、エンジンがかかった状態で車載リモコンをUSBポートにつなぐと、思わぬタイミングでカーゲートが開くおそれがあります。）

- 車種によってはエンジンON以外にドアのロック解除等でアクセサリーが通電する車種があります。通電するタイミングは車の仕様書をご確認ください。

「ホームシステム」アプリケーションの取扱説明書にアクセスする

「ホームシステム」アプリケーションでの本機の使いかたについては、取扱説明書をご確認ください。

1 iPhone/iPad

「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面で、をタップする

Android機器

「ホームシステム」アプリケーションのホーム画面が表示されているときに、お使いのスマートフォンなどのメニューボタンまたはをタップする

2 [取扱説明書]をタップする

お知らせ

- 取扱説明書を正しく表示するための推奨環境は以下のとおりです。
 - iOS 6.0以降
 - Android 4.1以降
 - Microsoft® Windows® Internet Explorer® 9以降
- 取扱説明書は、下記リンクからでもアクセスできます。



http://www.lixil.co.jp/lineup/gate_fence/homenetwork/manual/

仕様

- 使用環境
温度：-10℃～50℃

本体

- 電源
入力電圧：+5.0 V
周波数：直流
- 消費電力
待機時：約0.2 W
最大時：約0.5 W
- 外形寸法（高さ×幅×奥行）
約65 mm×33 mm×13 mm
- 質量
約23 g
- 無線通信方式
1.9 GHz TDMA-WB

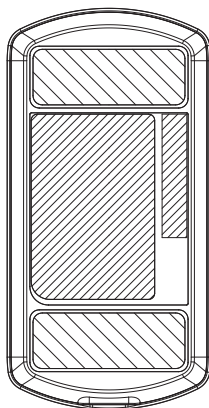
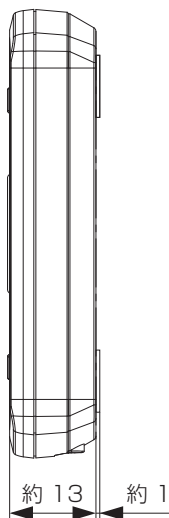
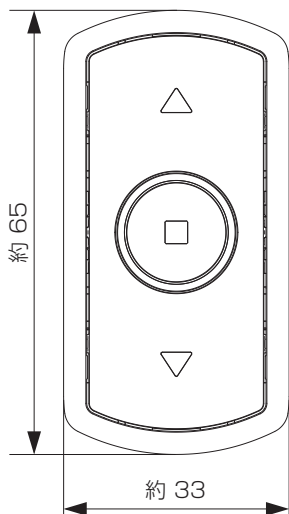
- 使用可能距離
約30 m／見通し距離

その他

- コード長さ
USBコード：約1.2 m
USB（Aタイプ）
MicroUSB（Bタイプ）

基本寸法図

単位：mm



困ったとき

車載リモコンのボタンを押しても動かない

- 車載リモコンの操作方法がまちがっていませんか？
→ 車載リモコンによる操作方法を確認してください。（21ページ）
- 車載リモコンのUSBケーブルが外れていませんか？
→ USBケーブルを接続してください。（18ページ）
- 車載リモコンの【▼】【▲】ボタンを0.3秒以上押していますか？
→ 必ず0.3秒以上押してください。
- 各種無線機器、コードレス電話などを同時に使用していませんか？
→ 同時使用は避けてください。
- 操作位置がゲート用通信ユニットから遠すぎませんか？
→ 30 m以内で操作してください。
- 車載リモコンがゲート用通信ユニットに登録されていますか？
→ 車載リモコンをゲート用通信ユニットに登録してください。（18ページ）

修理と保証

1. 保証書について

- 保証書は必ず施工店名、施工日などの所定事項を確かめて施工店からお受け取りください。
- 保証書記載内容を確認のうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間

お願い

- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

施工完了日（お引渡し日）		1年	2年
電 装 部 品	無 料	有	料
電装部品以外	無	料	有 料

3. 修理について

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店（工事店）にご連絡ください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご氏名	
製品名		ご住所	
施工日	年 月 日	電話番号	
施工店名		その他	

- 消耗品は寿命があり、有償保証となります。
- ## 4. 点検および修理料金のしくみ
- 修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されています。
 - 技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換、調整などの作業にかかる費用です。
 - 部品代は、修理に使用した部品代です。
 - 出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品、製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

5. 交換用部品について

- お客様で自身でお取替えいただける部品については、ホームページよりご注文いただけます。

リクシルパーツショップ <http://partsshop.lixil.co.jp/shop/>

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター  0120-126-001にご連絡ください。

車載リモコン

保証書

製造 No.

(商品名シール No.)

保 証 期 間	対 象 部 品	期間(お引渡し日より)
	本 体	2 ヶ年
	但し電装部品	1 ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から上記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は次ページ記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造 No. が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	印
	電話	()

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島 2-1-1

1. 保証者

株式会社 LIXIL

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

LIXIL ブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー & グッズ商品

4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日（お引き渡し日※）から起算して2年間。（電装部品及び木製部品については1年間）ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー & グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。

※注）新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工（基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など）、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合（海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など）。
- ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合（例えば、雪下

ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。

- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。
- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。
- ⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。
- ⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起きる腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。
- ⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

- ⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造（必要部品の取り外し含む）に起因する不具合。
- ⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにてもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、下記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、
お客さま相談センターまで

受付時間 / 月～金 9:00 ～ 18:00

土・日・祝日 9:00 ～ 17:00

(ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎ **0120-126-001**

FAX. **03-3638-8447**

修理のご依頼は、LIXIL 修理受付センターまで

受付時間 / 月～金 9:00 ～ 18:00

(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎ **0120-413-433**

FAX. ☎ **0120-413-436**

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報
を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保
証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個
人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライ
バシーポリシー』(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>) をご覧下
さい。

取説コード

Z607

JZZ633984

201704A_1009